

特記仕様書																																																																																																																																	
<p><b>I. 工事概要</b></p> <p>1. 工事場所 <b>亀山市野村二丁目 地内</b></p> <p>2. 建物概要</p> <table border="1"> <tr> <th>建物名 称</th> <th>構 造</th> <th>用 敷</th> <th>延床面積法による 延べ面積(m<sup>2</sup>)</th> <th>消防法施行令 別基準への区分</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>屋外便所 1</td> <td>木造</td> <td>1 階建(地下 埋 塔 間)</td> <td>雨露(地下 埋 塔 間)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(備考中の特定の施設、一般的な施設とは耐震安全性の分類を示す。)</p> <p>3. 工事種目(印の付いたものが対象工事種目)</p> <table border="1"> <tr> <th>工事種目</th> <th>工事種別</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>屋外便所 1</td> <td>一式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 空気調和設備</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 换気設備</td> <td>一式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 换気設備</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 自動制御設備</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 衛生器具設備</td> <td>一式</td> <td>一式</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>● 雨水設備</td> <td>一式</td> <td>一式</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>● 深水設備</td> <td>一式</td> <td>一式</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>○ 深水設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 洗濯設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 消火設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 防雨設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ ガス設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ ごみ処理設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 洗浄設備</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>● 廉注工事</td> <td>一式</td> <td>一式</td> <td>一式</td> </tr> </table> <p>4. 指定部分 ○ 無 ○ 有(対象部分) 指定部分工期 年 月 日</p> <p>5. 建物概要(印の付いたものを適用する)</p> <table border="1"> <tr> <th>方式及び種別</th> <th>設 計 要</th> </tr> <tr> <td>空調方式</td> <td>○ 空気調和 単一ダクト方式 ○ 全空気方式</td> </tr> <tr> <td>主 効 器 方 式</td> <td>○ ファンコイルユニット・ダクト併用方式 ○ ルームエアコン</td> </tr> <tr> <td>自 動 制 御 方 式</td> <td>○ 電子式 ○ デジタル式</td> </tr> <tr> <td>給 水 方 式</td> <td>○ 高圧タップ方式 ● 直圧</td> </tr> <tr> <td>排 水 方 式</td> <td>室内雨水と廃排水(○ 合流式 ○ 分離式) ポンプ排水 ○ あり ○ 雨水 ○ 廃排水 ○ 洗水 ○ なし 建物外放流先 (1) 戸外 ○ 直接排水下水管 ○ 合併浄化槽 (2) 廃排水 ○ 直接排水下水管 ○ 合併浄化槽</td> </tr> <tr> <td>消 火 設 備 の 種 類</td> <td>○ 室内消火栓設備 ○ スプリンクラー設備 ○ 廃消火栓式 ○ 直結給水方式 ○ 遠隔送水管 ○ フード消火栓自動消火装置 ○ 不活性ガス消火設備 (○)</td> </tr> <tr> <td>ガスの種類</td> <td>○ 廉注ガス(燃費 13A、高位発熱量40.GJ/m<sup>3</sup>(N)) 供給圧力 Pa、供給事業者名(○)</td> </tr> </table> <p>※改修の場合は改修概要を示す。</p> <p>II. 工事仕様</p> <p>1. 共通仕様</p> <p>1) 面積及び面積算定は、国土交通省大臣官房実施機関監修の「公共建築工事規範仕様書(機械設備工事編)(平成28年版)」(以下、「標準仕様書」という。)、「公共施設改修工事規範仕様書(機械設備工事編)(平成28年版)」(以下、「改修標準仕様書」という。)及び「公共施設改修工事規範図(機械設備工事編)(平成28年版)」(以下、「標準図」という。)、「建築、電気、機械設備工事整理指針平成28年版」による。</p> <p>2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事は、それぞれの工事仕様を適用する。 なお、電気設備工事の工事仕様は、( )、改修工事の工事仕様は、( )による。</p> <p>2. 特記仕様</p> <p>※、項目、特記事項共に印の付いたものを適用し、○印のものは適用しない。</p> <table border="1"> <tr> <th>項 目</th> <th>特 記 事 項</th> </tr> <tr> <td>● 一般共通事項</td> <td>工事の詳細については、本設計計画及び仕様書による。上記各適用基準に準じ、監督員指示の下に入念かつ誠実に施工すること。 設計図面に定められた内容、規定の割合より取り合いの規の不明な点や施工上の困難、不都合、図面上の誤記及び記載漏れ等に起因する問題点及び疑義、設計説明とおりに施工することで得来不具合が発生する場合、監督員と協議すること。 工事の取り合いでつては、当該工事技術基準書において規定し、円滑な工事進捗に努めること。 なお誤認不足による意匠的な仕合が不都合や不具合が発生した場合は監督員の指示により手直し施工を行うこと。</td> </tr> <tr> <td>● 提出図書</td> <td>1)工事書類 : 施工計画書・打合記録・材料搬入報告書 各1部ずつ ・施工手順書・工程表 ・機械明細図・工事日報 ・工事写真(データ) 等</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2)工事完成図面 : 完成図(竣工図[額面3(原寸1部、A3(見開き)2部]・施工圖[額面1部] ・機械図(アイル等部) ・保証に關する説明書(取扱説明書・保証書) 2部 ・機械性能試験成績書 2部 ・総合調査測定書(試験結果・測定結果等) 2部 ・官許届出書類、検査証明書 2部 ・出来形確認書類 2部 等</td> </tr> <tr> <td>※</td> <td>後工図・施工図はCADにより作成すること。 ※ 工事書類は機械工事に係る電子納品マニュアル(デジタル工事写真、工事完成図書)に添付電子納品すること。 ※ 工事写真は改修工事写真撮影要領(平成24年版)に従い撮影すること。 ※ 塗装包含工事の場合、監督員に確認のこと。</td> </tr> <tr> <td>● 機器及び材料等</td> <td>工事に使用する機器及び材料等については、予め使用機材届出書(メーカーリスト)、機器明細図、現品、カタログ、その他の資料を事前に提出すること。尚、図面に記載の品番は、参考品番として便宜上メーカー品番を使用しているので、メーカー適宜にあたっては、同品番以上の性能を有するものとする。また、需等による環境品等の調達推進に関する法律(グリーン購入法)を考慮し、再生品な</td> </tr> </table>						建物名 称	構 造	用 敷	延床面積法による 延べ面積(m <sup>2</sup> )	消防法施行令 別基準への区分	備 考	屋外便所 1	木造	1 階建(地下 埋 塔 間)	雨露(地下 埋 塔 間)																					工事種目	工事種別	備 考	屋外便所 1	一式		○ 空気調和設備			● 换気設備	一式		○ 换気設備			○ 自動制御設備			● 衛生器具設備	一式	一式	一式	● 雨水設備	一式	一式	一式	● 深水設備	一式	一式	一式	○ 深水設備				○ 洗濯設備				○ 消火設備				○ 防雨設備				○ ガス設備				○ ごみ処理設備				○ 洗浄設備				○				● 廉注工事	一式	一式	一式	方式及び種別	設 計 要	空調方式	○ 空気調和 単一ダクト方式 ○ 全空気方式	主 効 器 方 式	○ ファンコイルユニット・ダクト併用方式 ○ ルームエアコン	自 動 制 御 方 式	○ 電子式 ○ デジタル式	給 水 方 式	○ 高圧タップ方式 ● 直圧	排 水 方 式	室内雨水と廃排水(○ 合流式 ○ 分離式) ポンプ排水 ○ あり ○ 雨水 ○ 廃排水 ○ 洗水 ○ なし 建物外放流先 (1) 戸外 ○ 直接排水下水管 ○ 合併浄化槽 (2) 廃排水 ○ 直接排水下水管 ○ 合併浄化槽	消 火 設 備 の 種 類	○ 室内消火栓設備 ○ スプリンクラー設備 ○ 廃消火栓式 ○ 直結給水方式 ○ 遠隔送水管 ○ フード消火栓自動消火装置 ○ 不活性ガス消火設備 (○)	ガスの種類	○ 廉注ガス(燃費 13A、高位発熱量40.GJ/m <sup>3</sup> (N)) 供給圧力 Pa、供給事業者名(○)	項 目	特 記 事 項	● 一般共通事項	工事の詳細については、本設計計画及び仕様書による。上記各適用基準に準じ、監督員指示の下に入念かつ誠実に施工すること。 設計図面に定められた内容、規定の割合より取り合いの規の不明な点や施工上の困難、不都合、図面上の誤記及び記載漏れ等に起因する問題点及び疑義、設計説明とおりに施工することで得来不具合が発生する場合、監督員と協議すること。 工事の取り合いでつては、当該工事技術基準書において規定し、円滑な工事進捗に努めること。 なお誤認不足による意匠的な仕合が不都合や不具合が発生した場合は監督員の指示により手直し施工を行うこと。	● 提出図書	1)工事書類 : 施工計画書・打合記録・材料搬入報告書 各1部ずつ ・施工手順書・工程表 ・機械明細図・工事日報 ・工事写真(データ) 等		2)工事完成図面 : 完成図(竣工図[額面3(原寸1部、A3(見開き)2部]・施工圖[額面1部] ・機械図(アイル等部) ・保証に關する説明書(取扱説明書・保証書) 2部 ・機械性能試験成績書 2部 ・総合調査測定書(試験結果・測定結果等) 2部 ・官許届出書類、検査証明書 2部 ・出来形確認書類 2部 等	※	後工図・施工図はCADにより作成すること。 ※ 工事書類は機械工事に係る電子納品マニュアル(デジタル工事写真、工事完成図書)に添付電子納品すること。 ※ 工事写真は改修工事写真撮影要領(平成24年版)に従い撮影すること。 ※ 塗装包含工事の場合、監督員に確認のこと。	● 機器及び材料等	工事に使用する機器及び材料等については、予め使用機材届出書(メーカーリスト)、機器明細図、現品、カタログ、その他の資料を事前に提出すること。尚、図面に記載の品番は、参考品番として便宜上メーカー品番を使用しているので、メーカー適宜にあたっては、同品番以上の性能を有するものとする。また、需等による環境品等の調達推進に関する法律(グリーン購入法)を考慮し、再生品な
建物名 称	構 造	用 敷	延床面積法による 延べ面積(m <sup>2</sup> )	消防法施行令 別基準への区分	備 考																																																																																																																												
屋外便所 1	木造	1 階建(地下 埋 塔 間)	雨露(地下 埋 塔 間)																																																																																																																														
工事種目	工事種別	備 考																																																																																																																															
屋外便所 1	一式																																																																																																																																
○ 空気調和設備																																																																																																																																	
● 换気設備	一式																																																																																																																																
○ 换気設備																																																																																																																																	
○ 自動制御設備																																																																																																																																	
● 衛生器具設備	一式	一式	一式																																																																																																																														
● 雨水設備	一式	一式	一式																																																																																																																														
● 深水設備	一式	一式	一式																																																																																																																														
○ 深水設備																																																																																																																																	
○ 洗濯設備																																																																																																																																	
○ 消火設備																																																																																																																																	
○ 防雨設備																																																																																																																																	
○ ガス設備																																																																																																																																	
○ ごみ処理設備																																																																																																																																	
○ 洗浄設備																																																																																																																																	
○																																																																																																																																	
● 廉注工事	一式	一式	一式																																																																																																																														
方式及び種別	設 計 要																																																																																																																																
空調方式	○ 空気調和 単一ダクト方式 ○ 全空気方式																																																																																																																																
主 効 器 方 式	○ ファンコイルユニット・ダクト併用方式 ○ ルームエアコン																																																																																																																																
自 動 制 御 方 式	○ 電子式 ○ デジタル式																																																																																																																																
給 水 方 式	○ 高圧タップ方式 ● 直圧																																																																																																																																
排 水 方 式	室内雨水と廃排水(○ 合流式 ○ 分離式) ポンプ排水 ○ あり ○ 雨水 ○ 廃排水 ○ 洗水 ○ なし 建物外放流先 (1) 戸外 ○ 直接排水下水管 ○ 合併浄化槽 (2) 廃排水 ○ 直接排水下水管 ○ 合併浄化槽																																																																																																																																
消 火 設 備 の 種 類	○ 室内消火栓設備 ○ スプリンクラー設備 ○ 廃消火栓式 ○ 直結給水方式 ○ 遠隔送水管 ○ フード消火栓自動消火装置 ○ 不活性ガス消火設備 (○)																																																																																																																																
ガスの種類	○ 廉注ガス(燃費 13A、高位発熱量40.GJ/m <sup>3</sup> (N)) 供給圧力 Pa、供給事業者名(○)																																																																																																																																
項 目	特 記 事 項																																																																																																																																
● 一般共通事項	工事の詳細については、本設計計画及び仕様書による。上記各適用基準に準じ、監督員指示の下に入念かつ誠実に施工すること。 設計図面に定められた内容、規定の割合より取り合いの規の不明な点や施工上の困難、不都合、図面上の誤記及び記載漏れ等に起因する問題点及び疑義、設計説明とおりに施工することで得来不具合が発生する場合、監督員と協議すること。 工事の取り合いでつては、当該工事技術基準書において規定し、円滑な工事進捗に努めること。 なお誤認不足による意匠的な仕合が不都合や不具合が発生した場合は監督員の指示により手直し施工を行うこと。																																																																																																																																
● 提出図書	1)工事書類 : 施工計画書・打合記録・材料搬入報告書 各1部ずつ ・施工手順書・工程表 ・機械明細図・工事日報 ・工事写真(データ) 等																																																																																																																																
	2)工事完成図面 : 完成図(竣工図[額面3(原寸1部、A3(見開き)2部]・施工圖[額面1部] ・機械図(アイル等部) ・保証に關する説明書(取扱説明書・保証書) 2部 ・機械性能試験成績書 2部 ・総合調査測定書(試験結果・測定結果等) 2部 ・官許届出書類、検査証明書 2部 ・出来形確認書類 2部 等																																																																																																																																
※	後工図・施工図はCADにより作成すること。 ※ 工事書類は機械工事に係る電子納品マニュアル(デジタル工事写真、工事完成図書)に添付電子納品すること。 ※ 工事写真は改修工事写真撮影要領(平成24年版)に従い撮影すること。 ※ 塗装包含工事の場合、監督員に確認のこと。																																																																																																																																
● 機器及び材料等	工事に使用する機器及び材料等については、予め使用機材届出書(メーカーリスト)、機器明細図、現品、カタログ、その他の資料を事前に提出すること。尚、図面に記載の品番は、参考品番として便宜上メーカー品番を使用しているので、メーカー適宜にあたっては、同品番以上の性能を有するものとする。また、需等による環境品等の調達推進に関する法律(グリーン購入法)を考慮し、再生品な																																																																																																																																

特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 勉	一級建築士 第360917号 前田 祐 一級建築士 第320204号 前野 勉	設計年月日 平成31年3月8日	工事名称 西野公園便所(北)建蔽工事	図面番号 M-01

○ 設計温度							指定資材及び参考見積りメーカー				
● 空気調和機器	外 気	屋 内 (調 整 目 標)						管	資材名	種別・メーカー等 (アイウエオ順)	資材名
	一 般 系 調 温 温 度 (K)	溫 度 (K)	溫 度 (K)	溫 度 (K)	溫 度 (K)	溫 度 (K)	管	塗ビライニング鋼管 (SUS 304)	「水」マーク表示品 JIS規格品	鋼製耐ホゾボイラー	
● 調板製造道	夏期	℃	96	℃	96	℃	管	○ 地中埋設管 (SUS 316)	JISマーク表示品	錫鉄製ボイラーホース	
● ダクト	冬期	℃	96	℃	96	℃	管	○ 引き込みは水道事業者の指定により、量水器以降の地中埋設配管は (O) とし、他の部分は(1)による。	JISマーク表示品 塩化ビニル管・錫鉄協会規格品	錫鉄製ボイラーホース	
● 風量測定口	仲隔離手・排出口及びばいじん量測定口の位置は図示による。						管	SHASE-S規格品	塩化ビニル管	錫鉄ボイラー	
● チャンバー	鋼板 (O.3mm O.4.5mm)						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	錫鉄冷凍水槽	
● 計算機器	○底面ダクト (O)コネーボルト工法 (長辺の長さが1,500mm以下の部分) ○アングルフランジ (注記)とする。						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	運心冷凍盤	
● ダクト	○高圧ダクト (適用範囲は図示による。) とする。						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	空気調和機器	
● 風量測定口	○ステンレスダクト及び塩化ビニルダクトの仕様は別図による。						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	ファンコイルユニット	
● チャンバーパー	取付け箇所は図示による。						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	カセット型空気調和機	
● ダンパー	(1) 内貼りを省略するチャンバーの表示寸法は外貼を示す。						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	パッケージ型空気調和機	
● 計算機器	(2) 外貼りと機器に取付けるサブライチャンバー、レタントチャンバー及びダクト系で消費内貼りしたチャンバーには点検口を設け、大きさは断面による。						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	別途名前による。	
● ダンパー	(3) ガラリに取付するチャンバー及びダクトは雨水の溜めないように施工する。						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	設備機材等評価名簿による。	
● 計算機器	(1) 防煙ダンパー 排出方式 (O)遮隔 O 定格入り寸法D24V、0.7A以下とする。						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	倉庫加工機 特許機器類 鋼ブリヂストン	
● ダンパー	(2) ピストンダンパー 伸縮方式 (O)遮隔 O						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	錫鉄ガム化成 または同等品以上	
● 計算機器	(1) 電気温水栓 給水管 ○配管用炭素鋼鋼管 (黒) (Sch40)						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	ウェックマスター網 ビーエス工業㈱	
● ダンパー	遮隔 ○圧力配管用炭素鋼鋼管 (黒) (Sch80)						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	または同等品以上	
● 計算機器	(2) 油栓 ○配管用炭素鋼鋼管 (黒)						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	送風機	
● ダンパー	(3) 冷却水管 ○配管用炭素鋼鋼管 (白)						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	設備機材等評価名簿による。	
● 計算機器	(4) 冷却水管 ○配管用炭素鋼鋼管 (白)						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	送風機	
● ダンパー	(5) 空調用排水管 ○配管用炭素鋼鋼管 (白) ●硬質塩化ビニル管 (VP)						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	換気扇	
● 計算機器	(6) 銅張管、空気抜き管及び膨張タンクよりボリューム等への接続水管は、配管用炭素鋼鋼管 (白) とする。						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	全熱交換器 (回転形、静止形)	
● ダンパー	(7) 冷却管 ○断熱材被覆鋼管 JIS又はJW (O)K (顯示部分)						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	金熱交換ユニット	
● 温度計	○潤滑用伸縮管機手の種類は外貼式による。						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	設備機材等評価名簿による。	
● ポリマー	○ステンレス鋼管に取付けるチャンバーは、ステンレス製とする。						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	ダクト	
● ダンパー	○ファンコイルユニットには、ボルトを設ける。○流量調整弁を設置する。						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	スパイラルダクト	
● 計算機器	取付け箇所は図示による。						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	フレキダクト	
● ダンパー	図示の位置に取付ける。						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	自動制御	
● 温度計	なお、間隔測定計 (O)固定形 (着脱形) はビート管方式とし、止水コック付とする。						管	○ 水栓	「水」マーク表示品	自動制御システム	
● ポリマー	○圧力計						管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー	○間隔測定計						管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 油面制御装置	○油面制御装置						管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー	○油面計						管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー	○油温計及び消音内貼						管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● ダンパー							管	○ 水栓	「水」マーク表示品		
● 液温計							管	○ 水栓			

## 凡例

記号	名称	管材	
— — — —	給水管	硬質塩化ビニル(ニッケル)鋼管 (VB)	(便所)
		耐衝撃性硬質塩化ビニル管 (HIVP)	(土間内) (屋外埋設)
— — — —	排水管	硬質塩化ビニル管 (VP)	(便所)
		硬質塩化ビニル管 (VP)	(土間内)
— — — —	通気管	硬質塩化ビニル管 (VU)	(屋外埋設)
		硬質塩化ビニル管 (VP)	(便所)
		硬質塩化ビニル管 (VP)	(土間内)

## 衛生設備具 器具表

名 称	参考品番		仕様・付属品	設置箇所	便所 1		合計
	LIXIL	TOTO			女子便所	男子便所	
洋風便器	BC-P20HM	CS597BCS	(C1200S)(掃除口付) ロータンク、暖房洗浄便座、他付属品	2	1	3	
洋風便器	BC-P20HM	CS597BCS	(C1200S)(掃除口付) ロータンク、暖房洗浄便座(金属フレート・蓋無し)、他付属品	1		1	
幼児用大便器	C-P141SM	CS310B	(1-2歳児用) ロータンク、暖房便座、他付属品	1	1	2	
紙巻器	CF-63HST	YH702	(棚付二連・耐荷重)	3	1	2	6
小便器	U-A51MP	UFS900WR	(U620)(センサー一体形・低リップ・自己発電)			2	2
幼児用小便器	U-401R+KF-AA910CE40/Y92	U310GY	(手すり付) フラッシュバルブ、他付属品			1	1
多目的流し	S-17	SK500	(小型) 横水栓、壁給水、壁排水、他付属品	1		1	
手すり	KF-920AE70D12	T112CL10	(腰掛便器用L型・樹脂被覆タイプ) 取付金具	1	1	1	3
手すり	KF-701AE	T112CU2	(小便器用・樹脂被覆タイプ) 取付金具			1	1
手すり	KF-471EH70	T112HK7	(跳上型・ロック付・樹脂被覆タイプ) 取付金具			1	1
背もたれ	KFC-271T1U2	EWG385CS	(ソフトタイプ) 固定金具			1	1
手すり	KF-312AE70	T112CP3(×2)	(洗面器用P型樹脂被覆タイプ) 取付金具	1	1	1	3
洗面器	L-531FCRS	LSC721AAPNW	(ハーフセル式壁掛け形・水石鹼無し) 自閉式水栓、壁給水、壁排水、他付属品	2	2	4	
手洗器	L-A74PC	LSK870AP	(壁掛けバッフル付) 自閉式水栓、壁給水、壁排水、他付属品	1	1	2	
洗面器	L-365APR	L103A	(L511)(車いす用・壁掛け形) 自動水栓(自己発電)、壁給水、壁排水、他付属品	1		1	
ペーパーシート	AC-OK-F11	YKA24R	固定金具			1	1
ペーパーチェア	KFA-12	YKA16R	(コートタイプ) 固定金具			1	1

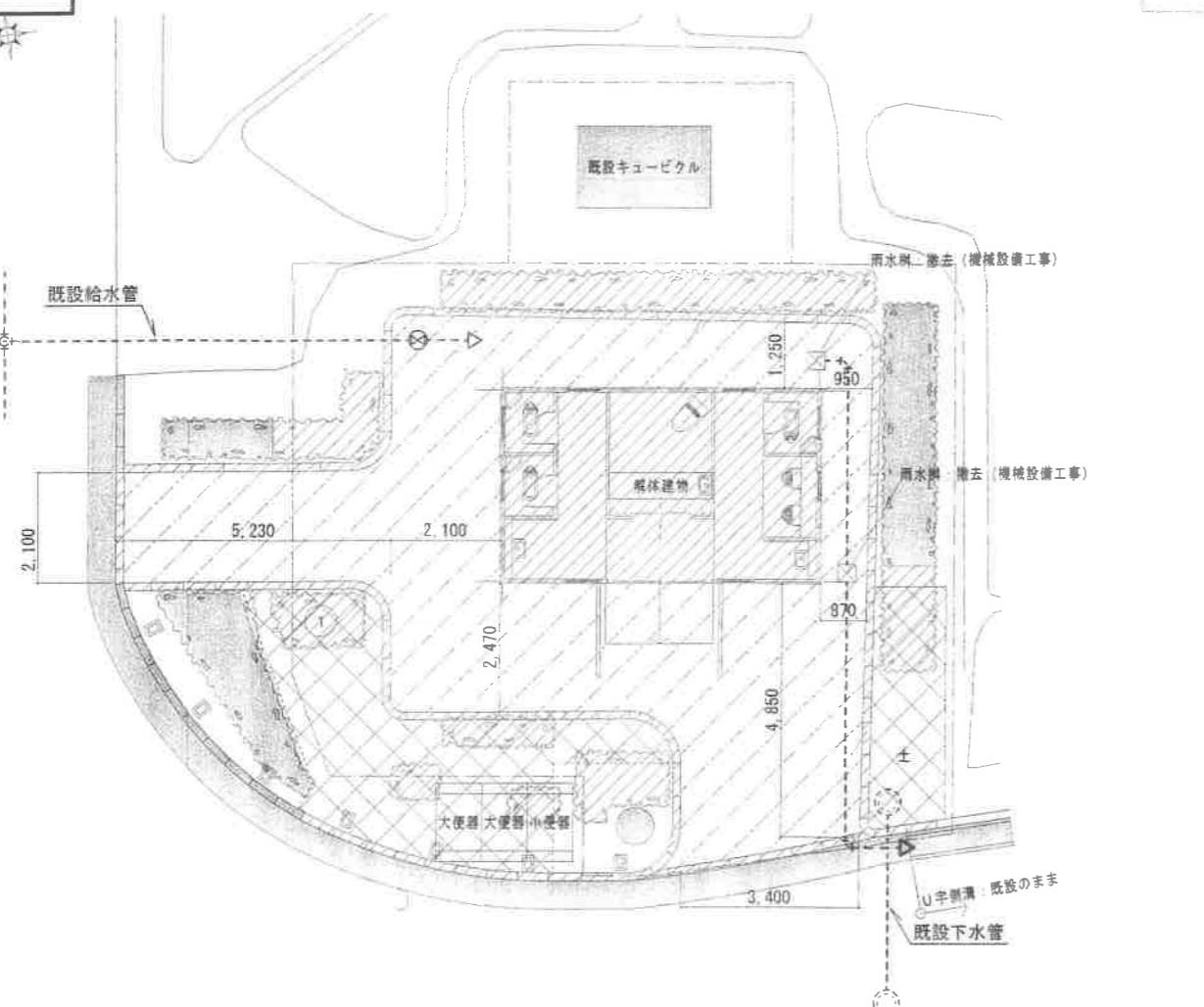
## 排水樹明細

便所 1

記号	樹種(塩ビ製小口径樹)	型番	蓋	管底高(SGL—)
①	90° 曲り	90L 100-150	塩ビ製蓋	400
②	段差付 45° 合流	45YS 100-150	塩ビ製蓋	440
③	90° 曲り	90L 100-150	塩ビ製蓋	470
④	異径 90° 合流	90Y 100×75-150	塩ビ製蓋	490
⑤	異径 90° 合流	90Y 100×75-150	塩ビ製蓋	510
⑥	90° 曲り	90L 100-150	塩ビ製蓋	545
⑦	段差付 45° 合流	45YS 100-150	塩ビ製蓋	625
⑧	異径 90° 合流	90Y 100×75-150	塩ビ製蓋	630
⑨	90° 曲り	90L 100-150	塩ビ製蓋	615
⑩	段差付 45° 合流	45YS 100-150	塩ビ製蓋	625
⑪	異径 90° 合流	90Y 100×75-150	塩ビ製蓋	660
⑫	異径 90° 合流	90Y 100×75-150	塩ビ製蓋	675
⑬	段差付 45° 合流	45YS 100-150	塩ビ製蓋	710
⑭	ドロップ	DR 100-150	塩ビ製蓋	1000
⑮	雨水 ストレート	ST 100-150	塩ビ製蓋	300
⑯	雨水 90° 曲り	90L 100-150	塩ビ製蓋	310
⑰	雨水 90° 合流	90Y 100-150	塩ビ製蓋	330
⑱	雨水 90° 曲り	90L 100-150	塩ビ製蓋	350
⑲	雨水 ストレート	ST 100-150	塩ビ製蓋	300
⑳	雨水 90° 曲り	90L 100-150	塩ビ製蓋	330
㉑	雨水 90° 合流	90Y 100-150	塩ビ製蓋	360
㉒	雨水 90° 合流	90Y 100-150	塩ビ製蓋	400

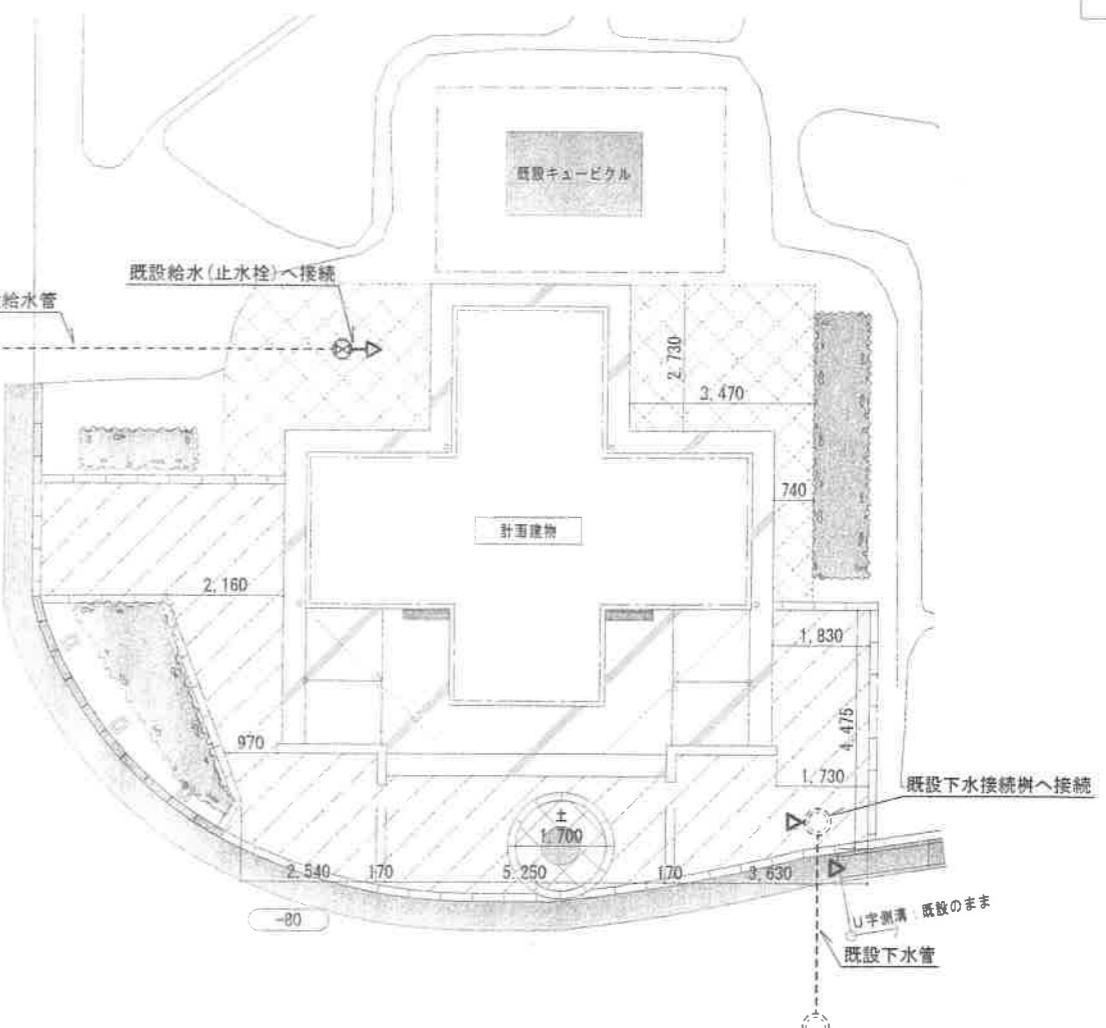
便所1(野球場側)

工事前



便所1外構図 1/100

凡例	
	アスファルト舗装撤去範囲を示す
	土撤去範囲を示す
	撤去範囲を示す
	既設のままを示す
*	新築建物の基礎に樹木の根が干渉した場合、監督員と協議し、根などの対処を行うこと



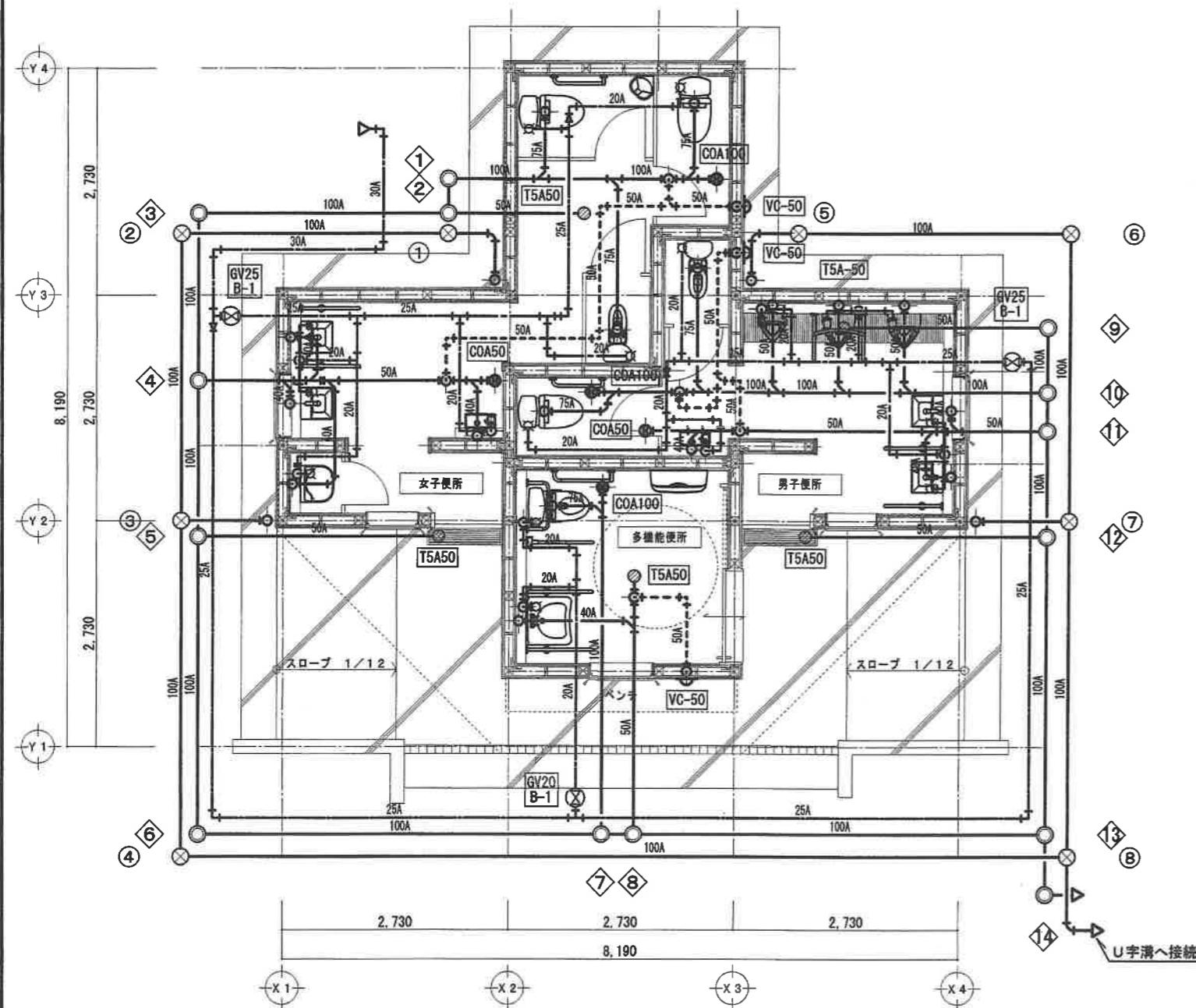
便所1外構図 1/100

凡例	
	整地を示す
	アスファルト舗装を示す
	土範囲を示す
	犬走り・スロープ範囲を示す
*	既設のままを示す

既設撤去衛生器具 器具表

名 称	仕様	設置箇所	女 子 便 所	身 障 者 便 所	男 子 便 所	合 計
			2	1	1	
和風便器	ロータンク式				2	3
洋風便器	ロータンク式			1		1
小便器	洗浄弁床置大型				2	2
壁掛洗面器	大型水栓1個		2	1	2	5

### 便所1(野球場側)



便所 1 紙排水衛生設備 平面圖 1/50

特 記 事 項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号	一級建築士 第360917号 前田祐作		設計年月日	工事名称	西野公園便所(北)建替工事	図面番号	M-05
	 株式会社 前野建築設計				平成31年 3月 8日	図面名稱	便所1 給排水衛生設備 平面圖		
	一級建築士 第117489号 前野 励	一級建築士 第32024号 前野 勉						縮 尺	1/50